

昭和三十七年五月臨時

四日市市議会議録目次

五月九日

ページ

会期の決定について 六

四日市市外三カ町伝染病隔離病舎組合議会議員選挙について 七

選挙

菟野伝染病隔離病舎組合議会議員選挙について 七

選挙

三重都市計画地方審議会委員選挙について 八

選挙

四日市市議会常任委員会委員選任について 九

臨時出納検査立会人互選について 九

選挙

専決処分について(五件) 一〇

上程一議案説明一質疑、討論、承認

昭和三十七年度四日市市歳入歳出第二回追加予算 一三

上程一議案説明一質疑、討論、議決

市の区域内に新たに土地を生じたことの確認について 一四

上程ノ議案説明ノ質疑、討論、議決
 昭和三十六年度四日市水道事業会計予算の繰越について
 報告ノ質疑ノ了承

.....

昭和三十七年四月四日市市議会臨時会議事速記録

○昭和三十七年五月九日(水曜日)午後二時五分開会

○出席議員(三十四名)

- | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 早 | 大 | 池 | 荒 | 志 | 鈴 | 錦 | 平 | 谷 | 伊 | 矢 | 内 | 野 | 馬 | 米 |
| 川 | 谷 | 畑 | 木 | 積 | 木 | | 野 | 口 | 藤 | 田 | 山 | 呂 | 嶋 | 田 |
| 和 | 喜 | 佐 | 武 | 政 | 敏 | 安 | 太 | 專 | 太 | 繁 | 彌 | 幸 | 温 | 好 |
| 一 | 正 | 太 | 治 | 一 | 郎 | 吉 | 七 | 九 | 郎 | 郎 | 郎 | 郎 | 知 | 兼 |
| 君 | 君 | 君 | 君 | 君 | 君 | 君 | 君 | 君 | 君 | 君 | 君 | 君 | 君 | 速 |
| | | | | | | | | | | | | | | 記 |

○市議事事務局（五名）

主	主	主	議	事
事	事	事	事	務
補	事	事	係	局
安	坂	小	長	長
			川	菊
			原	
	倉	坂	田	地
				英
枝	紀			
好	久	靖	裕	也

○欠席議員（五名）

橋	日	服	浜	山	中	山
詰	比	部	田	口	島	本
興	義	昌	彌	信	忠	三
隆	平	弘	平	生	勝	郎
君	君	君	君	君	君	君

藤	小	永	柴	山	田	辻	生	伊	伊	坂	前	笠	鈴	加	伊	渡	高	
谷	林	田	田	中	村	川	藤	藤	上	川	田	木	藤	藤	部	橋		
祐	喜	巳		忠	末	定	平	宗	泰	長	辰	七	愛	定	金	權	伊	
一	夫	側	繁	一	松	章	蔵	一	一	郎	男	衛	次	男	一	郎	祐	
君	君	君	君	君	君	君	君	君	君	君	君	君	君	君	君	君	君	君

昭和三十七年五月九日(水曜日)午後二時開議

- 第一 会期の決定についで
- 第二 選挙第一号 四日市市外三カ町伝染病隔離病舎組合議会議員の選挙についで
- 第三 選挙第二号 孤野伝染病隔離病舎組合議会議員選挙についで
- 第四 選挙第三号 三重都市計画地方審議会委員選挙についで
- 第五 発議第三号 四日市市議会常任委員会委員選任についで
- 第六 発議第四号 臨時出納検査立会人互選についで
- 第七 議案第六八号 専決処分についで
- 第八 議案第六九号 専決処分についで
- 第九 議案第七〇号 専決処分についで
- 第一〇 議案第七一号 専決処分についで
- 第一一 議案第七二号 専決処分についで
- 第一二 議案第七三号 昭和三十七年度四日市市歳入歳出第二回追加予算
- 第一三 議案第七四号 市の区域内に新たに土地を生じたことの確認についで
- 第一四 報告第一号 昭和三十六年度四日市市水道事業会計予算の繰越についで

○議長(山本三郎君) ただいまより、昭和三十七年五月四日市市議会臨時会を開会いたします。

本日の出席議員は、三十二名であります。

○議長(山本三郎君) 本臨時会の会議録署名者は、早川議員と渡部議員にお願ひすることにいたします。

○議長(山本三郎君) 要求いたしておきました議事説明者の氏名は、お手元に配布いたしました要求書写のとおりであります。
なお、庄司助役は、病気のため欠席いたしましたから御了承願ひます。

昭和三十七年五月四日

四日市市議会議長

四日市市長
四日市市水道局長 殿

議事説明者要求書

五月九日開会の臨時市議会において議案その他議事に関し説明のため出席せしめられたく要求します。

記

市 長	平 田 佐 矩	収 入 役	川 崎 祐 男
助 役	二 宮 良 一	総 務 部 長	林 義 男
助 役	庄 司 良 一	産 業 部 長	園 浦 和 巳

総務課長 西川 敏郎
財務課長 伊藤 涼一
商工課長 三輪 喜代司
水道局長 岩野 見齊

技術部長 山本 文雄
総務課長 滝 伝之助

○議長（山本三郎君） 本日の議事につきましては、議事日程第一号により取り進めたいと思っておりますから、よろしくお願いたします。

会議に先立ちまして、さる四月二十日、津島市において開催されました第四十四回東海市議会議長会におきまして、平野議員が二十五年以上の勤続議員として特別表彰、山口議員、伊藤宗一議員、田村議員、柴田議員の四議員が十五年以上の勤続議員として一般表彰されましたので、ただいまから表彰状の伝達を行います。

〔表彰状伝達〕

○議長（山本三郎君） ただいまより、会議を開きます。

日程第一、会期の決定についてを議題といたします。

おはかりいたします。本臨時会の会期は、本日一日といたしたいと思っておりますが、これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（山本三郎君） 御異議なしと認めます。よって会期は、本日一日間と決定いたしました。

○議長（山本三郎君） 次に日程第二、選挙第一号四日市市外三カ町伝染病隔離病舎組合議会の選挙を行ないます。

おはかりいたします。選挙の方法につきましては、過般の全員協議会におきまして御決定になっておりますので、指名推薦によることとし、指名の方法は議長において指名することといたしたいと思っておりますが、これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（山本三郎君） 御異議なしと認めて、そのように決定いたします。

四日市市外三カ町伝染病隔離病舎組合議会議員に、高橋伊祐君を指名いたします。

おはかりいたします。ただいま指名いたしました高橋伊祐君を、当選人に定めることに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（山本三郎君） 御異議なしと認めます。よって高橋伊祐君が、四日市市外三カ町伝染病隔離病舎組合議会議員に当選されました。

○議長（山本三郎君） 次に日程第三、選挙第二号孤野伝染病隔離病舎組合議会議員の選挙を行ないます。

おはかりいたします。選挙の方法につきましては指名推薦によることとし、指名の方法は議長において指名することといたしたいと思っておりますが、これに御異議ありませんか。

「異議なし」と呼ぶ者あり」

○議長（山本三郎君） 御異議なしと認めて、そのように決定いたします。孤野伝染病隔離病舎組合議会議員に

矢田 繁 郎 君

小林 喜 夫 君

以上、二名を指名いたします。

おはかりいたします。ただいま指名いたしました矢田繁郎君、小林喜夫君の御兩名を、当選人と定めることに御異議ありませんか。

「異議なし」と呼ぶ者あり」

○議長（山本三郎君） 御異議なしと認めます。よって矢田繁郎君、小林喜夫君が、孤野伝染病隔離病舎組合議会議員に当選されました。

○議長（山本三郎君） 次に日程第四、選挙第三号三重都市計画地方審議会議員の選挙を行ないます。

おはかりいたします。選挙の方法につきましては指名推選によることとし、指名の方法につきましては議長において指名することといたしたいと思います。これに御異議ありませんか。

「異議なし」と呼ぶ者あり」

○議長（山本三郎君） 御異議なしと認めて、そのように決定いたします。

三重都市計画地方審議会議員に、藤谷祐一君を指名いたします。

おはかりいたします。ただいま指名いたしました藤谷祐一君を、三重都市計画地方審議会議員の当選人と定めること

とに御異議ありませんか。

「異議なし」と呼ぶ者あり」

○議長（山本三郎君） 御異議なしと認めます。よって藤谷祐一君が、三重都市計画地方審議会議員の委員に当選されました。

○議長（山本三郎君） 次に日程第五、発議第三号四日市市議会常任委員会委員の選任を行ないます。

常任委員の選任につきましては、すでに御選考願っておりますので原案のとおり選任したいと思います。これに御異議ありませんか。

「異議なし」と呼ぶ者あり」

○議長（山本三郎君） 御異議なしと認めます。よって発議第三号は原案のとおり選任いたすことに決定いたしました。

なお、ここで各常任委員会の正副委員長の互選の結果を報告いたします。

総務	委員会委員長	伊藤 泰 一 議員
副委員長	伊藤 泰 一 議員	
教育民生	委員会委員長	中島 忠 勝 議員
副委員長	服部 昌 弘 議員	
産業経済	委員会委員長	渡部 権 太 郎 議員
副委員長	谷口 専 九 議員	

建設委員会委員長 野呂幸太郎 議員
副委員長 山中忠一 議員
以上であります。

○議長（山本三郎君） 次に日程第六、発議第四号臨時出納検査立会人の互選を行ないます。

おはかりいたします。互選の方法につきましては指名推選によることとし、指名の方法は議長において指名することとしたいと思います。これを御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（山本三郎君） 御異議なしと認めて、そのように決定いたします。臨時出納検査立会人に

内山 彌十郎 君

浜田 彌平 君

伊藤 宗一 君

以上の三名を推選いたします。

おはかりいたします。ただいま指名いたしました三君を、当選人と定めることに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（山本三郎君） 御異議なしと認めます。よって内山彌十郎君、浜田彌平君、伊藤宗一君が昭和三十七年度臨時出納検査立会人に当選されました。

○議長（山本三郎君） 次に日程第七、議案第六十八号専決処分についてないし日程第十一、議案第七十二号専決処分についての五件を一括議題といたします。

提案理由の説明を求めます。

〔市長（平田佐矩君）登壇〕

○市長（平田佐矩君） ただいま御上程の各議案について御説明申し上げます。

議案第六十八号ないし第七十二号の五議案は、いずれも起債の許可決定に伴い行いました専決処分について、御報告申し上げるものであります。

昭和三十六年度の起債の許可は、災害等の関係もあり非常に遅れてまいりましたので、やむをえず専決処分を行なったものであります。

まず議案第六十八号は、昭和三十六年度起債の決定に伴い、昭和三十六年度本市一般会計第七回追加更正予算の専決処分を行なったものであります。

議案第六十九号は、休養施設建設資金並びに単独災害復旧資金及び公共土木等災害復旧資金等の起債の許可決定に伴う起債の専決であります。そのうち休養施設建設資金三千万円は、先に職員保養所の建設について所要資金四千万円のうち、三千万円を三重県市町村共済組合の立てかえにより行なうよう予算外義務負担の御決議をいただいておりますが、その後、この施設の建設について起債の許可申請を行ない、懇請を行なってまいりましたところ、三千万円の許可をえたことによるものであります。災害復旧費につきましては、起債許可決定により新しく起債を行なうよう専決を行なったものであります。そのうち、公共土木等災害復旧資金は、先に土木災害復旧資金として一千万円の御決議をいただいておりますが、その後土木災害以外の都市下水道及び学校等の災害復旧に対しても起債が

許可せられましたので、これらを含めて公共土木災害復旧資金として起債の専決を行なつたものであります。

議案第七十号は、すでに御決議いただきました起債のうち、義務教育施設整備事業資金及びその他の起債許可が予定より増額せられましたので、その更正を行なうとともに、議案第六十九号で御説明いたしましたように、土木災害については公共土木災害復旧資金として新しく起債を行なうことにより、土木災害復旧資金一千百万円を減額したものであります。

議案第七十一号は、議案第六十九号で御説明申し上げましたように、職員保養所建設資金の起債許可に伴い、先に御決議をいただきました立替金を減額したものであります。

議案第七十二号は、さる十二月の議会で議決せられました四日市倉庫株式会社に対する住宅建築費貸付金の更正増額であります。

以上、専決処分を行ないました五議案につきましては、よろしく御承認くださいますようお願いいたします。

○議長（山本三郎君） 御質疑がありましたら、御発言願います。御質疑ありませんか。

別段、御質疑もないようですので質疑を終結し、委員会の付託を省略して議案の採決をいたしたいと思ひますが、御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（山本三郎君） 御異議なしと認めて、そのように決定いたします。

おはかりいたします。議案第六十八号ないし議案第七十二号の五件は、承認することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（山本三郎君） 御異議なしと認めます。よって議案第六十八号ないし第七十二号の専決処分についての五件

は承認することに決定いたしました。

○議長（山本三郎君） 次に日程第十二、議案第七十三号昭和三十七年度四日市市歳入歳出第二回追加予算を議題といたします。

提案理由の説明を求めます。

〔市長（平田佐矩君）登壇〕

○市長（平田佐矩君） 次に議案第七十三号は、昭和三十七年度一般会計第二回追加予算案でありまして、昭和三十六年度におきまして本市が厚生年金還元融資により転貸いたします百貨サービス協同組合の住宅建築事業が、昭和三十六年度内に完成することが困難となりましたので、事業繰り越しのため昭和三十七年度予算に追加計上しようとするものであります。

どうかよろしく御審議のほどお願いいたします。

○議長（山本三郎君） 御質疑がありましたら、御発言願います。

別段、御質疑、御意見もないようですので、委員会の付託を省略して議案の採決を行ないたいと思ひますが、御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（山本三郎君） 御異議ありませんので、そのように決定いたします。

おはかりいたします。議案第七十三号は、原案のとおり可決いたしましたして御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（山本三郎君） 御異議なしと認めます。よって議案第七十三号は、原案のとおり可決されました。

○議長（山本三郎君） 次に日程第十三、議案第七十四号市の区域内に新たに土地を生じたことの確認についてを議題といたします。

提案理由の説明を求めます。

〔市長（平田佐矩君）登壇〕

○市長（平田佐矩君） 議案第七十四号、市の区域内に新たに土地を生じたことの確認について御説明を申し上げます。

本案は、四日市市臨海工業地帯造成のため、昭和三十二年十一月より県において施行されておりました市内大字浜一色及び大字四日市地先海面二十万七千余坪の公有水面埋立工事がこのほど完成いたしました。さる四月三日埋め立て竣工の認可が告示されましたので、地方自治法第九条の五第一項の規定により、本市の区域内に新たに前述の土地が生じたことの確認をお願いするものであります。

なにとぞよろしくお願い申し上げます。

○議長（山本三郎君） 御質疑がありましたら、御発言願います。

別段、御質疑、御意見もないようでありますので、委員会の付託を省略して議案の採決を行ないたいと思っておりますが、御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（山本三郎君） 御異議なしと認めて、そのように決定いたします。

出

出

おはかりいたします。議案第七十四号を、原案のとおり可決いたしましたして御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（山本三郎君） 御異議なしと認めます。よって議案第七十四号は、原案のとおり可決されました。

○議長（山本三郎君） 次に日程第十四、報告第一号昭和三十六年度四日市市水道事業会計予算の繰越についてを議題といたします。

提案理由の説明を求めます。

〔市長（平田佐矩君）登壇〕

○市長（平田佐矩君） 報告第一号は、地方公営企業法に基づき昭和三十六年度本市水道事業会計予算の繰越について御報告申し上げるものであります。

どうかよろしくお願いいたします。

○議長（山本三郎君） 御質疑がありましたら、御発言願います。

別段、御質疑、御意見もないようでありますので、報告を了承したいと思っておりますが、御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（山本三郎君） 御異議なしと認めます。よって報告第一号は了承することに決定いたしました。

以上をもちまして本日の日程は全部終了いたしましたので、会議を閉じ、五月臨時会を閉会いたします。

午後二時二十九分閉会

右、地方自治法第二百二十三条第二項の規定に基づき左に署名する。

四日市市議会議長	山本三郎
署名員	早川和一郎
同	渡部権太郎